

# ローマ人への手紙の学びの質問

## 目次

ローマ人への手紙 1章.....	1
ローマ人への手紙 2章.....	4
ローマ人への手紙 3章.....	5
ローマ人への手紙 4章.....	7
ローマ人への手紙 5章.....	8
ローマ人への手紙 6章.....	9
ローマ人への手紙 7章.....	10
ローマ人への手紙 8章.....	12
ローマ人への手紙 9章.....	14
ローマ人への手紙 10章.....	15
ローマ人への手紙 11章.....	16
ローマ人への手紙 12章.....	18
ローマ人への手紙 13章.....	19
ローマ人への手紙 14章.....	20
ローマ人への手紙 15章.....	21
ローマ人への手紙 16章.....	22

## ローマ人への手紙 1章

### キリスト者のアイデンティティー 1:1-7

1. パウロはどの三つの表現で自分自身を描写していますか。(1)
2. パウロは手紙を受ける人々をどの三つの表現で描写していますか。(6-7) キリスト者のアイデンティティーはどの様なものでしょうか。あなたは自分自身をキリスト者としてどの様に見ていますか。
3. パウロの使命は何でしたか。私たちの使命は何でしょうか。(1,5)
4. 福音の内容は何ですか。(2-4)
5. 旧約聖書の主な内容は何ですか。(2) 旧約聖書を私たちはどう読むべきでしょうか。
6. イエス・キリスト様はどの様なお方ですか。(3-4)
7. イエス様が人間でおられることとまた神様でおられることは私たちにとってどういう意味を持っていますか。(3-4)

8. 三位一体の神様はどの様に福音の中に含まれていますか。(3-5) 三位一体の各位(人格)の間の関係はどの様なものでしょうか。
9. 主イエス様は福音を通して何を与えて下さいますか。(5)
10. 恵みはパウロにとってどの様な意義がありましたか、私たちにとってはどうでしょうか。(5; 1 テモテ 1:12-17 を参照に)
11. 使徒の務は何ですか。その務めを果たす人の任務は何ですか。(1, 5;)
12. 何故神様の教会には特別な務めが必要ですか。そのような務めはすべての信徒の祭司職とどのような関係にありますか。(5; 1 ペテロ 2:5, 9 を参照に)
13. 信仰の従順とはどういう意味でしょうか。(5; 15:18 を参照に)
14. 福音はどの位の範囲で述べ伝えるべきでしょうか。(5; 15:15-21 を参照に)
15. パウロはローマのキリスト者のためにどの様なお祈りをしますか。恵みと平和とは何のことでしょうか、又それらはあなたにとって何を意味しますか。(7)

### 福音の力 1:8-17

16. パウロはローマに住んでいるキリスト者のために祈りの中で覚えて、何について神様に感謝しましたか。(8) あなたは他のキリスト者を覚えて何について感謝することが出来ますか。
17. 感謝はイエス・キリスト様を通してなされる事は何を語っていますか。(8)
18. ローマのキリスト者の信仰の性質はどの様なものでしたか。(8) 現代のキリスト者の信仰の特徴は何でしょうか。
19. 神様に私たちはどの様に奉仕できますか。(9)
20. 9節と10節はパウロの祈りの生活について何を語っていますか。私たちの祈りの生活はどの様なものでしょうか。
21. キリスト者の交わりの意味は何でしょうか。(11-12)
22. パウロはローマのキリスト者の中からどの様な実を望んでいたでしょうか。(13, 15)
23. パウロがもっと早い時期にローマに行けなかったのは何によって妨げられたからですか。(13; 15:22-28 を参照に)
24. パウロはどのような負債(責任)を担っていましたか。(14) 私たちが福音を伝えたいと思う気持ちはどこから来ますか。
25. 福音にはどのような力がありますか。(16; 1 コリント 15:1-8 を参照に)
26. 14節と16節は福音の普遍性について何を語っていますか。

27. 救いの理由と救いの条件はそれぞれ何ですか。(16)
28. 「ユダヤ人をはじめ」と言う表現の意味は何でしょうか。(16)
29. この世の人々の前でキリスト者は時々恥かしさを感じますが、何故でしょうか。(16)
30. 義とはどういう意味ですか。神の義はどういう意味ですか。(17) 神の義とは神様が要求される義なのか、それとも神様が与えて下さる義なのでしょう。T
31. 神様の義はどのように明らかになりますか。(17)
32. 直訳の「信仰から信仰へ」と言う表現はどんな意味でしょうか。(新共同:「初めから終わりまで信仰を通して」新改訳:「信仰に始まり信仰に進ませる」)(17) 信仰とは何でしょうか。
33. 信仰によって生きるとはどういう意味でしょうか。(17)

### 人類の罪 1:18-32

34. 神様は何に対して怒りを現されますか。(18) 信仰者も何に向かって怒りを現すべきですか。
35. 人々は不義がはびこる中でどのように真理に堅く立つことができますか。(18, 21, 25, 32)
36. すべての人が知っている真理はどの様な内容でしょうか。(19)
37. 神様の存在を人に証明する必要がない理由は何ですか。(19)
38. 神様の普遍的な啓示の内容は何でしょうか。(20; 2:14-15を参照に)
39. 心が暗くなり、物事を正しく判断出来なくなる状態に至る道は何でしょうか。(21)
40. 人間の高ぶりや傲慢はどのように現れますか。(22; 箴言 1:7; 8:13; 14:26-27; 22:4を参照に)
41. 偶像礼拝の本質は何でしょうか。(23, 25)
42. 罪の恐ろしい結果は何ですか。(24, 26, 28)
43. 同性愛についてどの様に語っていますか。(26-27) その結果は何でしょうか。
44. 神様を見捨てると、生き方はどの様に変わりますか。(29-31) 現代の日本社会に罪はどの様に現れていますか。
45. 罪に対する神様の裁きは何ですか。(32) 罪の容認に対しての神様の裁きは何ですか。

## ローマ人への手紙 2章

### 神様の正しい裁き 2:1-16

1. 他人をどう評価すべきですか。又自分自身に対してはどうか。(1; マタイ 7:1,5 を参照に)
2. 神様の裁きの性質はどの様なものでしょうか。(2, 6; 黙示録 20:12 を参照に)
3. 神様の裁きを免れる方法は何でしょうか。(3, 4)
4. 神様は人々をどの様に悔い改めに招かれますか。(4) 神様はあなたをどの様に悔い改めに招かれましたか。
5. なぜ人は滅びに至りますか。(5)
6. 永遠のいのちを得る人は誰でしょうか。(7) 彼らの報いは何でしょうか。(10; マタイ 25:31-46 を参照に)
7. 誰が滅びに至りますか。(8) 彼らの運命は何でしょうか。(9)
8. 神様は裁かれる時にどの様に働かれますか。(11)
9. 人が自分の力で救われる可能性はどのくらいでしょうか。(12)
10. 神様はどの様な基準で人を裁かれますか。(13-16)
11. 神様に十分な義はどんなものですか。(13)
12. 良心はどの様に働きますか。(14-15) あなたの良心は正しく働いていますか。
13. 神様は「福音によって」裁くと言う事はどういう意味でしょうか(16)
14. 私たちの人生の秘密は最後の裁きの時にどうなりますか。(16)
15. 最後の裁きの裁判官は誰ですか。裁きはイエス・キリスト様によって行われるということは何を意味しますか。(16)

### 心の割礼 2:17-29

16. ユダヤ人は異邦人に比べるとどの様な特権を持っていますか。(17-18, 20; エペソ 2:11-12 を参照に)
17. ユダヤ人はどの様な間違った期待を持っていたでしょうか。(19-20) 私たちはどうでしょうか。
18. 律法を知るよりもっと大切な事は何ですか。(21-24) キリスト者としても私たちは律法を述べ伝えなければなりません、それはどの様な姿勢で行うべきですか。

19. 盗人はどの様に悔い改める事が出来ますか。(21) あなたはどの様な盗みをした事がありますか。それらをどう扱って来ましたか。
20. 不品行や姦淫をどの様に悔い改めることが出来ますか。(22)
21. 「神殿の物をかすめる」「神殿を荒らす」のは私たちの場合に何を指すでしょうか。(22; マルコ 12:41-44 を参照に)
22. 私たちが神様の御心に従って歩むのは何のためですか。(24) 神様のみ名が崇められるのはどの様にして実現しますか。
23. 割礼の意味と役割は何でしょうか。(25, 28-29; ガラテヤ 5:1-6 を参照に)
24. 心の信仰と外見的な生き方とはお互いにどの様な関係にあるべきですか。(27-28)
25. 心の割礼を受けた人とはどの様な人でしょうか。(26, 29; コロサイ 2:11-15 を参照に)
26. あなたはだれに褒めてもらいたいですか、又どうしてですか。(29) 神様はあなたの何を褒めて下さるでしょうか。(ヨハネ 12:26 を参照に)

## ローマ人への手紙 3章

### 神様の真実と人間の罪 3:1-20

1. ユダヤ人が頂いた最も大きな賜物は何ですか。(1-2) 私たちが頂いた最も大きな賜物は何ですか。
2. 不信仰はどの様な影響を及ぼしますか。又影響が出ないものは何ですか。(3-4)
3. 人間はどの様ですか、神様はどの様ですか。(4; 詩篇 51:6 と 116:11 を参照に) 不真実は私たちの生き方にどの様に現れますか。
4. 神様の裁きはどの様なものですか。(5-6)
5. 「私の偽りによって、神の真理がますます明らかにされます」という言葉でパウロは何を指していますか。(7, 8; 6:1 を参照に)
6. 何が人間に神様の裁きをもたらせますか。(8)
7. 誰が罪人ですか。(9) 罪はどの様に人間を支配しますか。あなたの罪は何ですか。
8. 生まれながらの人間の状態はどの様なものですか。(10-18)
9. 神様を探していると主張する人々は実際に何をしますか。(11) 人間には神様の元への道を見い出すことが可能ですか。
10. 人間のよい行いの本質は何ですか。(12; ルカ 11:13 を参照に)
11. 私たちの言葉使いについて何を語っていますか。(13-14; マタイ 12:36-37 を参照に)

12. どうして苛め、暴力や戦争がいつまで経ってもなくならないのですか。 (15-17)
13. 平和への道はどこにありますか。 (17)
14. もっとも恐ろしい罪は何ですか。罪の本質は何ですか。 (18)
15. 律法の役割は何ですか。 (19-20)
16. なぜ律法の要求する行により人を神様の御前で義人にする事が出来ないのですか。 それでは人の前ではどうですか。(20; 1 コリント 4:4 を参照に)

### 信仰によって義と認められる 3:21-31

17. 神様は御自分の義の性質を私たちに何処で、またどのように明らかにして下さいましたか。(21; 1. 創世記 15:1-6; イザヤ 53:11 を参照に)
18. 神様の義はだれに与えられますか。 (22)
19. イエス・キリスト様を信じる信仰(又はイエス・キリスト様の信仰)の本質は何ですか。(22; 4:1-8 を参照に)
20. 義と認められる点においてユダヤ人と異邦人との間でどうして何の差別もありませんか。(23-24, 29-30)
21. 神様の栄光と義はどのように互いに繋がっていますか。(23-24; 8:30 を参照に)
22. 神様はどの様な根拠で罪人を義と認める事が出来ますか。(24-25)
23. 贖いという言葉はどんな意味ですか。(24) 「罪を償う供え物」「なだめの供え物」と翻訳されたギリシャ語の「ヒラステリオン」という言葉はどういう意味ですか。(25)  
「ヒラステリオン」はエルサレムの神殿の至聖所に置かれている契約の箱の蓋で、それは主が座って語られる場所で、又その上に祭司長が年に一度罪を贖うためのなだめの供え物の血を注ぎました。
24. 信仰の対象は何ですか。なぜそうですか。(25)
25. イエス・キリスト様の受難と死は過去と現在の関係にどのような影響を及ぼしていますか。(25-26) どうして旧約時代の信仰者の罪が、神様の正義の裁きを受けないで赦されたのでしょうか。(25) 私たちの今の罪が赦される理由は何ですか。(26)
26. イエス・キリスト様の受難と死はどの様に神様の義と平等を立証させますか。(26)
27. 何故信仰者には何も誇る理由がありませんか。(27)
28. 行いの原理は何ですか、信仰の原理は何ですか。(27)
29. どうして罪深い人間が聖なる神様に受け入れられますか。(28) 神様の御前に人間の義は何ですか。

30. どうして神様が与えて下さる義が完全な生き方とすべての罪を罰することを要求する神様の律法と矛盾していないのですか。(31)

## ローマ人への手紙 4章

### アブラハムの信仰義認 4:1-12

1. アブラハムは人の前で何を誇ることができたでしょうか。神様の御前ではそれがどうして出来ませんでしたか。(1-2; 創世記 12:11-13 と 13:2, 8-9 を参照に)
2. アブラハムが義と認められたのは何によってですか。(3; 創世記 15:1-6 を参照に) 私たちが義と認められるのは何によりますか。(5)
3. 信仰の反対は何ですか。(4-6)
4. 不敬虔(不信心)な人はどの様な人ですか。(5) 神様はどの様な人を義人と認められますか。(5)
5. 義と認められるとは何を意味しますか。(7-8)
6. 義と認められた人の幸福はどの様なものですか。(7-8)
7. 誰が幸いな人ですか。(9) あなたもそのような人ですか。
8. アブラハムの人生で義と認められることと割礼はどの順序で起こりましたか。(10) 他の旧約聖書の信仰者の場合、その順番はどうでしたか。新約聖書は洗礼を割礼に比べています。旧約聖書の実例に合わせて、信仰と洗礼の順番についてどう考えることが出来ますか。(コロサイ 2:11-14 を参照に)
9. アブラハムにとって割礼はどの様な意味を持ちましたか。(11) 私たちにとってはどうですか。
10. アブラハムが信仰の父と呼ばれるのは私たちにとってどんな意味を持っていますか。(12; 創世記 12:1-3 を参照に)

### 信仰によって実現する神様の子供であること 4:13-25

11. 神様はどうしてアブラハムとその子孫を祝福する約束をされましたか。(13)
12. 自分の生き方を頼りにすると、どんな結果になりますか。(14)
13. 神様の律法はどのような働きをしますか。(15) 物事が正しいか間違っているかどうかを判断する基準は何ですか。(15)
14. 義が信仰によって与えられる事を明らかにするのは何ですか。(16)

15. 私たちの人生においても、神様の約束は確固たるものであることは何に基づいていますか。(16)
16. アブラハムはどのような神様を信じましたか。(17) 私たちの神様はどのようなお方でしょうか。
17. 逆境の中で私たちの希望は何に基づきますか。(18) あなたの希望の中身は何でしょうか。
18. アブラハムは信仰が試されたときにどの様に耐えられましたか。(19-20)
19. 信仰の確信は何に基づきますか。(21)
20. どうしてアブラハムの信仰が義と認められたのでしょうか。(22)
21. 私たちの場合にはどうですか。(23-24)
22. 私たちが義と認められる理由は何ですか。(24-25)
23. 私たちの信仰の対象は誰ですか。(24)

## ローマ人への手紙 5章

### 義と認められた事の結果 5:1-11

1. 1節と2節に信仰による義の結果をどう描写していますか。
2. 神様との平和は私たちにどのような意味を持っていますか。それはどうして可能になりましたか。(1, 11)
3. 恵みの下にある信仰者の立場はどのようなものですか。(2)
4. 義と認められたキリスト者はどの三つの事を誇って(大いに喜んで)いますか。(2, 3, 11)
5. 希望はどのようなものですか、またその内容は何ですか。(2, 4, 5; ヘブライ 6:18-20を参照に)
6. どうしてキリスト者は主のみ手から困難をも喜んで受け取れますか。(3-4)
7. 聖霊は救われた人の心の中にどの様に働きますか。(5)
8. イエス・キリスト様は十字架の上でどのような人々のために死なれましたか。四つのことを言ってください。(6, 8, 10)
9. 神様の愛は今日私たち生活の中で何処に現れていますか。(ギリシャ語の動詞は現在形でず。)(8)
10. 6節から11節の中でパウロは救いの理由を何回繰り返していますか。
11. 6節に「定められた時」と言う表現は何を指しますか。



12. もし必要ならば、あなたは誰のために死ぬ用意がありますか。(7)
13. 9節の「怒りから救われる」と言う表現は何を指しますか。
14. イエス様の命による救いとその反対にイエス様の十字架での死による救い(和解)とは何を意味していますか。(10)
15. イエス・キリスト様による和解はどんな意味を持っていますか。(11)
16. 救われた人のもっとも大きな喜びは何ですか。(11)

### アダムとキリスト 5:12-21

17. 原罪の性質は何ですか。原罪は何を生みますか。(12, 14) 小さい赤ちゃんでも死ぬ事は原罪について何を語っていますか。
18. 律法と罪の関係はどうなっていますか。(13, 14, 20)
19. アダムは誰のひな形ですか。どの点においてそうですか。(14, 15)
20. 罪と恵みの大きさの差はどのぐらいですか。(15, 20)
21. アダムの罪とイエス・キリスト様の贖いは互にどのように比較されますか。
  - a) 義と認められる観点から(16, 18)
  - b) 清めによる影響の観点から。(17, 19)
22. アダムの罪の性質とその影響をリストアップして下さい。(15, 16, 17, 18, 19, 21)
23. イエス・キリスト様の恵みの性質とその影響をリストアップして下さい。(15, 16, 17, 18, 19, 21)
24. 18節は罪と恵みの影響の広さについて何を語っていますか。

### ローマ人への手紙 6章

#### 罪に対して死んで、キリストにあって生きる6:1-14

1. 恵みとは罪を無視してもいいと言う意味でしょうか。(1)
2. 我々は罪に対して死んだとはどう言う意味ですか。(2) それからどの様な結論を出さなければなりませんか。(7:1-6を参照に)
3. 洗礼で何が起こりますか。(3-6)
4. 洗礼は今日の私たちの生き方にどの様な影響を及ぼしますか。(4, 6)
5. 「古い自分」「古い人」と言う言葉はどんな意味ですか。(6; 6:19を参照に)

6. 人間はどの様に罪から開放されますか。(7)
7. キリスト者の歩みは何に基づきますか。(8)
8. 復活のキリストはどの様なお方ですか。(9)
9. キリスト様は誰のために生きておられますか。私たちはどうでしょうか。(10)
10. 私たちは自分自身についてどう考えるべきですか。(11)
11. キリストに預かる洗礼を受けた人はどの様な選択をしなければなりませんか。(12-13)
12. 信仰を持つキリスト者はどうして罪の奴隷ではありませんか。(14)

### **義に使える僕 6:15-23**

13. キリスト者は罪を犯してもよいのですか。(15) もし誘惑に負けて犯してしまうならどうすべきですか。
14. 罪の本質は何ですか。罪の反対は何ですか。(16)
15. 罪に身を任せて犯し続けるとどんな結果をもたらせますか。(16)
16. 人間に与えられた二つの選択とはどの様なものですか。(16) どうして他に代わるものがないのですか。
17. 救われるときに何が起こりますか。(17-18) それは誰の働きによりますか。
18. 私たちは誰の僕でしょうか。(18)
19. 罪深い性質(肉)はどのようにキリスト者の中で引き続き影響していますか。(19)
20. 毎日の生活の中でキリスト者はどのような選択をしなければなりませんか。(19 ; 12:9-21を参照に)
21. 清め、聖化の本質は何ですか。(19, 22 ; ヨハネ 15:1-8を参照に)
22. 罪の奴隷の結果は何ですか、清め、聖化の実は何ですか。(20-23)
23. 永遠の命とはどのような関係の中で生きることですか。(23; ヨハネ 17:3を参照に)

### **ローマ人への手紙 7章**

#### **律法から開放されている 7:1-12**

1. 律法はどのように、又いつまで人間を支配しますか。(1)
2. 神様の律法が要求する結婚はどの様なものですか。(2-3)

3. 離婚の時と配偶者が亡くなった時に3節からどのような結論を出すことが出来ますか。
4. パウロは3節の原則を人間と律法との関係にどのように適用しますか。(4)
5. 4節によると律法が死んだのか、それとも人間が死んだのですか。その死はどの様に起こりましたか。(4; 6:4を参照に)
6. キリストと共に死んで、甦ったキリスト者は誰のために生きるべきですか。新しい生き方はどのような性質を持ちますか。(4)
7. 生まれ変わっていない人々の中では律法はどの様な働きをしますか。(5, 8-10)
8. 律法の下から開放されるとは何を意味しますか。(6)
9. 7節によると律法の役割は何ですか。神様の律法はその他にどの様な役割がありますか。
10. 律法がなければ罪は死んでいると言う事はどんな意味ですか。(8, 9)
11. 律法の初めからの目的は何でしたか。律法はなぜ人を助ける事が出来ないのですか。(10-12)
12. 神様の律法の内容は何ですか。(12)

### 律法と罪 7:13-25

聖書解釈者は長い間、パウロが13-25節に自分自身の救われる前の状態について語るのか、それとも求道中のことについて語るのか、それとも救われてからの状態について語るか議論して来ました。しかし、そのような質疑の仕方は正しくないと思います。パウロは救いにおいても律法が役に立たないと同時にキリスト者として生きるためにも律法は何の助けにもならないと言う事を言いたかったと思います。罪深い性質(肉)は律法より力強いからです。福音の力でのみ初めて救われますし、福音の力でのみキリスト者としての生活も可能になります。

13. 律法の性質は何ですか。しかし、生まれつきの人間の状態はどうですか。(14)
14. 神様の律法に照らしてどの様に生きるべきかを知っていても、罪の下にある人はどの様な矛盾に支配されていますか。(15)
15. 罪意識をもつ人間は何を認めますか。(16)しかし神様から逃げようとする人は律法の要求にどう対応しますか。
16. 人間の自我と罪の関係はどの様なものですか。(17, 18, 20)罪墮落の前のパラダイスにいた人間の状態についてどの様なヒントがこれらの節にありますか。
17. 18節は人間の罪墮落の深さについて何を語っていますか。あなたは自分自身をどう見ていますか。
18. 人間の意志とその力はどの様なものですか。(18, 19)

19. 21 節と 22 節はキリスト者に宿る罪深い性質(肉)において、その者の内なる戦いについて描写しています。罪深い性質すなわち肉以外にキリスト者は何を持っていますか。
20. 23 節と 24 節はどのような葛藤について語っていますか。ギリシャ語のノモス(律法、原則)という言葉は神様の律法を指さないで、原則を意味しています。(ガラテヤ 5:16-26 を参照に)
21. パウロは罪深い性質(肉)を内なる人間の何処に位置づけしていますか。又心を何処に。(23-24)
22. 内なる葛藤からの開放は何処で見つかりますか。(25; 8:1 を参照に)

## ローマ人への手紙 8 章

### 聖霊による歩み 8:1-17

1. 誰によって罪に定められる(滅びる)心配はありません。又どうしてですか。(1, 2)
2. 人を支配する二つの原則を挙げて下さい。それぞれの性質は何ですか。(2)
3. 罪と死の法則から人間を解放するのは誰ですか、又それはどの様になされますか。(3)
4. キリスト者は何の目的のために解放されていますか。(4)
5. 神様の律法に従って生きるためにはどの様にすれば出来ますか。それは救いの条件ですか、それとも救いの結果ですか。(4, 5)
6. 人間には二つの選択可能な生き方があります。それらは何ですか。それぞれはどの様なものですか。(5-8; ガラテヤ 5:16-26 を参照に)
7. 聖霊の支配の中にいる人たちは誰ですか、又どの様な人たちですか。(9)
8. キリスト者の内に依然として罪深い性質が残っていますか、彼はどの様に神の子供として歩むべきですか。又それはどの様にすれば可能ですか。(10-11)
9. 聖霊を持つ人々の内にどの様な力が働きますか。(11)
10. キリスト者の罪深い性質(肉)をどの様に扱うべきですか。それはどの様にすれば可能ですか。(12-13)
11. 神の子供のしるしは何ですか。(14-15)
12. キリスト者の救いの確信と安心は何に基づきますか。(15-16)
13. 聖霊様の証はどの様に行われますか。(16)
14. イエス・キリスト様と共に神様の子供であることからどういう結果が生まれますか。(17)

## 将来の栄光と弱さに対する助け 8:18-27

15. 聖霊に導かれている人生は今どうですか、又将来はどうでしょうか。(18)
16. 苦難に出会った時にキリスト者はその気持ちを何処に向けますか。(18)
17. 被造物は何を待っていますか。(19, 21)
18. 被造物がどうして虚無に服した状態ですか。(20)
19. 被造物のうめきはどの様な形で現れますか。(22)
20. 神様の子供たちのうめきは何を物語っていますか。(23)
21. キリスト者は何を待っていますか。(23)
22. 御霊の初穂とは何ですか。(23)
23. キリスト者の希望の中味は何ですか。又その希望はキリスト者の生き方にどの様な影響を及ぼしますか。(24-25)
24. 私たちの弱さはどこに現れますか。聖霊様はそれに対してどの様な助けを与えて下さいますか。(26)
25. キリスト者の祈りの生活はどの様なものですか。(26-27)
26. あなたはこのごろ誰のためにとりなしの祈りをしますか。(27)

## 神様の計画とキリストにある愛 8:28-39

27. 28節の素晴らしい約束は誰のためですか。
28. あなたの人生のどの様な場面で28節の約束が成就されるのを見ましたか。
29. 私たちの救いの土台は何ですか。(29)
30. 救いの目的は何ですか。(29)
31. 救いのプロセスはどの様なものですか。誰がそれを成し遂げますか。(30)
32. 神様は義と認められた人に栄光を与えられた事は何を意味しますか。どうして時制が完了形ですか。(30)
33. 神様が私たちの味方であることはどの様な意味を持っていますか。(31)
34. 祈りの生活を考えた時に32節は何を意味しますか。34節はどうですか。
35. なぜ私たちは訴えられることから開放されていますか。(33)
36. キリスト者はなぜ滅びることを恐れる必要がないですか。(34)

37. 私たちの人生の中でキリストの愛を体験することを妨げようとするあらゆる事柄は  
いったい何でしょうか。しかしそれらが実際にキリストの愛から引き離すことが出来ない  
理由は何ですか。(35-39 ; 5:8 を参照に)
38. 36 節が今の時代に実現されたのをどこで見ることが出来ますか。
39. どうして私たちはあらゆる困難の中で勝利を得ることが出来ますか。(37) その勝利  
は何ですか。
40. 神様の愛は何処に現れますか。(39)
41. 罪を犯してしまうことは私たちを神様の愛から引き離れさせますか。(39)

## ローマ人への手紙 9 章

### 神様はイスラエルを選ばれました 9:1-18

1. どの様な良心が正しく働きますか。(1)
2. パウロの悲しみの理由は何でしたか。(2-3; 10:1 を参照に) 私たちは自国民の救いのた  
めにどの位の重荷を持っているのでしょうか。
3. パウロの自国民(ユダヤ人)に対する愛はどの様なものでしたか。(3) そのような愛はどこ  
から来ますか。
4. イスラエル人に与えられている大きな特権をあげて下さい。(4-5; エペソ 2:12 を参照に)
5. キリストはどのようなお方ですか。(5)
6. イスラエルに与えられた約束は誰に対して今も有効ですか。(6-9)
7. 神様の子供たちは誰ですか。(8)
8. 神様のどの約束によってあなたは神様の子供であることが分かりますか。(9; ヨハネ 1:12  
を参照に)
9. 神様の選びの根拠は何ですか。(10-11; 8:29-30 を参照に)
10. どうして神様の選びには不公平では無いのですか。(12-16)
11. 私たちの救いと私たちが神様に用いられる唯一の理由は何ですか。(16)
12. 人間の意志は救いにおいてどのくらいの役割がありますか。(16, 18; ピリピ 2:12-13 を参  
照に)
13. 神様はその御心に抵抗する人々をもどの様に用いることが出来ますか。(17)

## 神様の怒りと恵み、イスラエルと神様の正しさ 9:19-33

14. 救いと神様に用いられる事において、自分の責任と神様の御心の間にはどのような緊張感が生まれますか。(19-20)
15. 人が自分自身と自分に与えられるこの世での使命をどの様に受け入れることができますか。(20-21)
16. 神様の御心に反対する人々に示される忍耐の目的は何ですか。(22-23)
17. イエス様を信じる人はどの様な人ですか。(24)
18. 神様がイスラエル人以外に自分の民として呼ばれるのは旧約聖書のどの約束に基づきますか。(25-26)
19. イスラエル人のほんの一部しか救われないのはどうしてですか。(27, 29, 31-32)
20. 神様は自分のみ言葉に対してどの様な姿勢で臨まれますか。(6, 28; マタイ 24:35 を参照に)
21. どうして異邦人は救われますがユダヤ人にとって救いはあまりにも難しいのですか。(30-32)
22. 救いにおいて人々が躓きやすい事は何ですか。どうして神様はそのような躓きの石を置かれたのでしょうか。(33)

## ローマ人への手紙 10章

### 救いはすべての人のため 10:1-13

1. パウロはその同国人に対してどの様な心を抱いていましたか。(1) 私たちの自国民に対する態度はどの様なものでしょうか。
2. 宗教的な熱心に対してどの様に接するべきですか。(2-3) 私たちは主の働きに熱心でしょうか。
3. 自分の義を建てることの本質は何でしょうか。(3)
4. キリストが律法の終わり(目標、成就)であることは何を意味しますか。(ギリシャ語のテロスは目標、終わり、成就の意味です。)(4)
5. 律法を完全に守ったら、どの様な結果になりますか。(5) もしそれが出来なかったらどうなりますか。
6. 信仰による義は何に基づきますか。(6-8)
7. 聖書が教えている救いは端的に言えばどの様に語っていますか。(4, 9-10, 13)

8. 信仰は何を頼りにしますか。(9)
9. 口で信仰告白する意義は何ですか。(10)
10. 11節の「失望させられることがない」と言う事は何を意味しますか。(8:1を参照に)
11. 主を呼び求める人に対して主はどの様に臨んで下さいますか。(12)
12. 13節で信仰をどの様な言葉で表現されていますか。

### 信仰の誕生 10:14-21

13. 救われるために何が必要ですか。」(14)
14. 伝道師の使命はどの様なものですか。(14-15; 2コリント5:19-20を参照に)
15. 誰が伝道師を派遣しますか。どの様な方法ですか。(15)
16. なぜ15節に伝道師の足について書かれているのでしょうか。あなたの足はどの方向に向かっていますか。
17. 福音宣教はどの様に受け入れられていますか。(16; マタイ13:1-9, 19-23を参照に) 私たち自身の心は福音をどの様に受け入れますか。
18. 福音に従うことは具体的に何を意味しますか。(16)
19. 信仰はどの様に生まれますか。(17; ヨハネ6:29を参照に)
20. パウロがユダヤ人たちはすでに福音を聞いたのではないか言ったのはどうしてでしょうか。(18-19)
21. 18節は伝道の範囲について何を言っていますか。その約束はユダヤ人以外の国民においてすでに成就しましたか。
22. ユダヤ人伝道でユダヤ人以外のキリスト者の役割は何でしょうか。(19-20)
23. どうして異邦人はユダヤ人より信じやすいのですか。(20-21)
24. 神様は御自分の民に対してどの様な姿勢で臨んでおられますか。(21; マタイ23:37を参照に) 主の御心は日本人に対してどうでしょうか。

### ローマ人への手紙 11章

#### イスラエルの忠実な残りと他の蹟き 11:1-16

1. 神様がご自分の民イスラエルを見捨てなかったことはどう現れていますか。(1-5)



2. エリヤはその民に対してどの様な訴えをしましたか。(3) 私たちは日本の民をどう見えますか。イスラエルの民をどう見えていますか。
3. 神様はエリヤの時代のイスラエルをどの様に見られましたか。(4) 主は現代のイスラエルをどう見られているのでしょうか。日本のことはどうでしょうか。
4. 神様の選びの性質は何ですか。(5-6)
5. 神様のみ言葉を聴いても、人や民が頑なになったら、神様はその頑なな状態をどの様に承認されましたか。(3, 7-10)
6. いわゆるダビデの復讐を訴える詩篇のメッセージは私たちに何を語っていますか。(9-10; 12:19 と詩篇 69:23-24 と黙示録 6:9-11 を参照に)
7. 神様はイスラエルの民が頑なになっていた時さえもその民をどう用いておられますか。(11)
8. イスラエルの民が将来にメシヤでおられるイエス様を受け入れる時に、イスラエルの使命は何になりますか。(12, 15; 11:25-27 を参照に)
9. 異邦人伝道をするキリスト教会は同時にいつも何をしなければなりませんか。(13-14, 30-31 を参照に)
10. 救いにおいてユダヤ人と異邦人との間に何の差もありませんが、神様の選びの民イスラエルには特別な使命があります。その使命は何ですか。(13-16)

#### **異邦人と尊いオリーブの木 11: 17-32**

11. イスラエルの状況を考える時にどの様な姿勢で臨まなければなりませんか。(17-18, 20)
12. 救われた人々がつぎ合わされた根と木とは何ですか。(16-19; ヨハネ 15:1-8 を参照に)
13. 救いに留まるために何をしなければなりませんか。(20)
14. 清い畏れはどの様なものですか。(20-21)
15. 神様が私たちに接しられる時、どの様に対応されますか。(22) 今日の神様についての一般的な教えと 22 節とを比べてみて下さい。
16. 神様は御自分の民に対する最も大きな願いは何でしょうか。(23-24)
17. 不信仰に落ちた人にはどのようなチャンスが残っていますか。(23)
18. イエス様は異邦人の時代について話されました。それは何を指しますか。(25-27; ルカ 21:24 を参照に)
19. イスラエルの救いはどの様に行われますか。(26-27) 私たち異邦人の場合はどの様に。
20. 敵対しているのと同時に愛されているのはどうして可能でしょうか。(28)

21. 神様は何を後悔されませんか。（「取り消されない」「変わることがありません」と翻訳されているギリシャ語の直訳は「後悔しません」です。）(29) それはあなたにとって何を意味しますか。
22. ユダヤ人と異邦人はお互いにどのような関係にありますか。(30-31)
23. 人と国民はどの様に恵みに預かる事が出来ますか。(32)
24. 33節から36節のパウロの賛美は神様について何を語っていますか。
25. 神様の裁きと御計画はどのような性質を持っていますか。(33-34)
26. 神様はその行いにおいてどのようなお方ですか。(35)
27. すべての被造物やイスラエルや教会の存在の目的は何ですか。(36)

## ローマ人への手紙 12章

### キリストにある新しい生き方 12:1-8

1. パウロが「神のあわれみのゆえに」「神の憐れみによって」勧める事の意味は何ですか。(1, 3)
2. 新約聖書の勧めは律法ですか、それとも福音の方ですか。なぜですか。(1)
3. 神様は私たち救われた人にどのような期待を持っておられますか。(1)
4. 礼拝はいったい何ですか。(1-2; ヤコブ 1:27を参照に)
5. 聖霊の働きによる聖化はどの様に起こりますか。(2)
6. キリスト者はこの世の中でどのような戦いの中で生きていますか。(2)
7. キリスト者は自分自身のことをどう考えるべきですか。(3)
8. 神様が与えて下さる「信仰の度合い」「信仰の量り」と言う事は何を意味しますか。(3, 6)
9. 聖書的な自己評価はどのようなものですか。(3; 1 コリント 15:8-10を参照に)
10. キリスト者がそれぞれ違うのはどこから来ますか。(4-5)
11. 教会の一致は何に基づきますか。(5)
12. あなたはどのような御霊の賜物を持っていますか。他の賜物ではなくて、何故ちょうどその賜物があなたに与えられているのですか。(6-8; 1 コリント 12:11, 27-30を参照に)
13. 賜物よりも大切な事はそれをどの様に用いられるか、すなわち清められた生き方です。それは6節から8節にどう現れますか。

## キリスト者に対する勧め 12:9-21

14. 愛には何が含まれていなければなりませんか。(9) それは何故偽りの無いものでなければなりませんか。うわべだけの愛はどのようなものですか。
15. 純粋な愛にはどのような感情が入っていますか。(10)
16. 人々を正しく比べ合う方法はどのようなものですか。(10, 16; ルカ 7:44-47 を参照に) 妬み深い比べ方からどうすれば開放されますか。
17. 霊に燃えるとはどのようなことですか。それはどのように現れますか。(11)
18. キリスト者の希望の中味は何ですか。希望と忍耐と祈りはお互いにどの様に繋がっていますか。(12)
19. 愛はお金と時間の使い方の中にどの様に現れますか。(13)
20. 聖書はこの地上で迫害から開放されることは約束していませんが、しかし迫害者に対する勝利を約束します。どのように。(14, 17, 20-21)
21. 人生の色々な場面で愛をどの様に示すべきですか。(15) 実例を挙げてください。
22. 条件付きの事柄では意見の違が見受けられますが、キリスト者の心の一致は何に基ずいたものでしょうか。(16; 14:1-8 を参照に)
23. キリスト者の生活レベルはどうあるべきですか。(16)
24. キリスト者は信仰を持っていない人たちと比べてどのような生活を送るべきですか。(17-18)
25. キリスト者はどうして復讐する権利がありませんか。(17, 19)
26. 誰が正義の勝利をもたらしてくれますか。(19)
27. 頭に燃える炭火を積むことになるとはどのような意味でしょうか。(20)
28. どのような方法で悪に打ち勝てますか。(21)

## ローマ人への手紙 13章

### 権力者たち、兄弟愛と目覚め 13:1-14

1. 社会的な権威は誰によって立てられていますか。その結果は何ですか。(1-2)
2. キリスト者は敵対する権力者の下でどのように生活すべきでしょうか。(3-4)

3. 個人に対して聖書は「殺すな」と命令しますが、社会の秩序を保つ権力者にはどのような権利が認められていますか。(4)
4. キリスト者は公務員として裁判官、警官、又は兵士として働くことができますか。もし出来るなら、どうしてですか。もし出来ないならどうしてですか。(3-4)
5. キリスト者が上に立つ権威に従わなければならないというのは何に基づいていますか。(5)
6. キリスト者は税金にどの様に対応すべきですか。(6-7)
7. 上に立つ権力者に対してどのような姿勢で接すべきですか。(7)
8. キリスト者はなぜ他人からお金を借りたり他人の借金の保証人になってはいけないのですか。その代わりに何をすべきですか。(8)
9. 純粋な愛の中身は何ですか。(8-10) 愛と法律との関係はどうですか。
10. 信仰を持つ人はすでに救われていますが、11節の救いという言葉は何を指しますか。
11. キリスト者はイエス様の再臨をどのような姿勢で待つべきですか。(12-13)
12. 「主イエス・キリストを着なさい。」「主イエス・キリストを身にまといなさい。」と言うのは何を意味しますか。(14; コロサイ 3:1-16 を参照に)

## ローマ人への手紙 14章

### 兄弟を裁かないで下さい 14:1-12

1. 違う考え方を持つキリスト者に対してどのような態度で接すべきですか。(1)
2. 私たちはどのような事柄において意見の自由を認めることが出来、又どのような場合に認めてはいけませんか。(2, 5; 2 ヨハネ 7-11 を参照に)
3. どうしてこのような条件付きの事柄において蔑まれる事も裁く事も間違っていますか。(3-4)
4. 信仰を保つことはどうして可能ですか。?(4)
5. どうして違う考え方を持つ人々はそれぞれの立場に確信を持たなければなりませんか。(5-6)
6. キリスト者は誰のために生きていますか。(6-8)
7. 死はキリスト者にとって何を意味しますか。(8; 1 テサロニケ 4:13-18 を参照に)
8. イエス様が主である事は私たちにどう言う意味を持っていますか。(9)
9. 最後の裁きの目的は何ですか。(10-11)

10. 神様の御前であなたはどの様な清算をすることになりますか。(12) あなたはどの様な事柄を清算しなければならないですか。

### 兄弟に対して躓きを与えないで下さい 14: 13-23

11. どの様な振る舞いが他のキリスト者にとって躓きになるでしょうか。どのような振る舞いが誘惑になるでしょうか。(13)
12. 「主イエスにあって確信している」と言う事はどんな意味でしょうか。(14)
13. どの様なものが汚れていませんか。(14, 16) 何かの食べ物が「清い」とはどう言う意味ですか。
14. 条件付きの事柄において他の兄弟姉妹の意見にどの様に配慮すべきですか。(15)
15. 主が与えて下さったよい賜物がどの様にしてそしられるようになりうるでしょうか。(16)
16. 神様はキリスト者をどの様に支配して下さいますか。(17)
17. 違う考え方を持つキリスト者と仲良く生きることはキリストに仕えることですから、その結果は何でしょうか。(18)
18. 互いの平和をどの様に深めることができますか。(19)
19. 条件付きの事柄においても自分の良心に反して行動する人には明らかな罪ですが、同じ事柄を罪と思わない兄弟にはどの様に対応すべきですか。(20-21) 実例を挙げて下さい。
20. 私たちは他の兄弟姉妹の意見を考慮しても、どうして自分の意見を変えなくてもよいのですか。(22)
21. 罪の本質は何ですか。(23)

### ローマ人への手紙 15章

#### 隣人の益を求めて、福音をすべての人に 15:1-13

1. 強い人にはどの様な責任がありますか。(1)
2. 他人に対してどの様な生き方をするのがキリスト者にとって相応しいですか。(2)
3. イエス様は誰を喜ばすために生きておられましたか、またどの様に。(3)
4. 今日のキリスト者の生き方において旧約聖書の役割は何ですか。(4)
5. イエス様は私たちから何を期待しておられますか。(5)
6. キリスト者の心の一致はなぜ必要ですか。(6)

7. お互いに異なる兄弟姉妹を受け入れるにはどのような才能をもって出来ますか。(7)
8. イエス様はなぜユダヤ人の間で仕えられましたか。(8)
9. 旧約聖書の中で異邦人への海外伝道はどのように裏付けられていますか。その伝道の目的は何ですか。(9-12)
10. 聖霊によって与えられた希望はキリスト者にどのように影響しますか。(13)

### **パウロの海外伝道と将来計画 15:14-33**

11. ローマ人への手紙は何故書かれましたか。(14-15)
12. 海外伝道の最終的な目標は何ですか。(16) それはすべてのキリスト者の祭司である事とどのように繋がっていますか。
13. 主の働き人は何を誇ることが出来ますか。(17-19) イエス・キリスト様は私たちを通してどのように働くことが出来ますか。
14. どうして開拓伝道は特に大切ですか。(20-21)
15. パウロがもっと早い時期にローマに行けなかった理由は何でしたか。(20-22)
16. パウロにはどのような計画がありましたか。どうしてすでに教会のあるローマに暫らく留まりたかったのですか。(23-24, 28-29, 32)
17. 伝道と支援活動は互いにどのような関係にあるべきですか。(25-27)
18. 私たちの人生でキリストの完全な祝福を何によって保証しますか。(29)
19. 神の国のためのすべての働きの中でもっとも大切な事は何ですか。(30) 何故ですか。
20. パウロにはどのような祈りの課題がありましたか。私たちの祈りの課題は何ですか。(31-32)
21. キリスト者の交わりは何故大切ですか。(32)
22. 神様のご臨在は私たちにとってどのような意味を持っていますか。(33)

### **ローマ人への手紙 16章**

#### **挨拶と頌栄 16:1-27**

1. パウロは1節から4節でその同労者をどのように描写していますか。私たちは同労者をどのように評価しているのでしょうか。
2. ローマの教会の一部は何処に集まりましたか。(5)

3. パウロは5節から15節でローマに住んでいる兄弟姉妹に対してどの様に愛を示しましたか。  
あなたは信仰の友(兄弟姉妹)をどう見ていますか。
4. 今日私たちは挨拶する時にどの様に互いの愛を示すべきですか。(16)
5. 異端者に対してどの様に接するべきですか。(17)
6. 偽預言者や異端者はどの様に見分けることができますか。(18; マタイ7:15-23を参照に)
7. パウロはローマのキリスト者の何を喜んでいましたか。(19) 私たちは他のキリスト者の何を喜びますか。
8. 私たちの将来はどの様なものですか。何故ですか。(20, 24)
9. よろしくと伝えることの役割は何ですか。(21-23)
10. キリスト者はその信仰がどの様にすれば強くなるでしょうか。(25)
11. 福音の内容は何ですか。福音宣教の目的は何ですか。(25-26)
12. どうして栄光と誉れは神様のものですか。(25, 27)